

◇発表映像はパワーポイントで作成したものに限りして下さい。当日の不都合を避けるため、予めパワーポイントファイルの郵送をお願いします。前々回、現場でファイル読み込みに手間取り十数分の遅れを生じる失敗がありました。

◇紙上発表及び当日の資料配布は50部ご用意の上当日受付へ提出下さい。

◇全ての演者は抄録を受付に提出して下さい。1,200～3,000字程度で纏めること。

◇日時が経つと忘れまじし機関誌掲載に漏れると困ります。提出後の内容訂正は自由。

◇午前の一般演題終了後直接支部総会を開催。トレ以外そのまま着座をお願いします。

◇今回時間に余裕が無く討論切れは、定員百数十席の会場に十分なスペースありフロアディスプレイを十分なさして下さい。尚特定の質疑は事務局経由演者宛文書でお寄せ下さい。

◇発表者は遠来の人多く順序の突然入れ替えあり。ご容赦下さい。

◇このたび龍谷大学当局のご好意と教授およびOBのご尽力により休日にも拘わらず会場、設備を無料提供に預かりました。まこと感謝に耐えません。会員各位には喫煙、ごみ捨て、物損など粗漏なきよう終始学究としての振る舞いをお願い致します。

◇喫煙は会場から正門の間に屋根付き建屋がしつらえられております。

◇昼食弁当は1,000円にて30食用意致します。朝のうちに受付へ申し込み下さい。

◇漏れた方は近辺に幾多のお店あります。

◇万が一不具合、会場の疑問など生じたら、

先ず事務局局長田中祐尾

(タナカサチオ090-5669-8213)

または猪飼祥夫監事(龍

大OB)、五十嵐麻子会員

(同OG)宛てお申し出下さい。

フワイヤスコ

<連絡先>

○京都医学史研究会 TEL075-312-3671/FAX075-314-5042

〒604-8585 京都市中京区壬生東高田町1-9 京都府医師会館内

○日本医学史学会関西支部 TEL072-922-2028/FAX072-993-1237

〒581-0003 八尾市本町5-1-7 田中医院内

URL <http://mhkansai.umin.ne.jp/> E-mail sachio-tanaka@umin.ac.jp

日本医学史学会関西支部

2013年

総会・秋季学術集会

共催/京都医学史研究会

日 時 11月10日(日) 開演 午前9時半 受付 午前9時

会 場 龍谷大学大宮学舎 清和館 3階

〒606-8268 京都市下京区七条通大宮入大工町125-1

TEL 075-343-3311(代表)

参加費 2,000円



阪急電鉄京都線

大宮駅

四条通

五条通

龍谷大学大宮学舎 西本願寺 交番

七条通

大宮通

堀川通

烏丸通

JR東海道本線・JR新幹線

京都駅

プログラム(敬称略)

9時30分	《一般演題》	—	座長	—	田中祐尾
1.	ベルツ博士最期の大病	—	病没100年を迎えて—	山上勝久	(大阪市立大)
2.	回回薬方の折傷門接骨類について	猪飼祥夫	(龍谷大学)		
3.	斑鳩寺所藏漆喰製地球儀は寺島良安作か	飯塚修三	(西宮市)		
4.	生誕二百年 緒方郁蔵の著訳書について	古西義麿	(堺市)		
10時40分	—	座長	—	猪飼祥夫	
5.	夏目漱石“修善寺の大患”時、鏡子夫人の書簡について	吉條久友	(大阪市立大)		
6.	角倉・吉田一族と曲直瀬玄湖の関係	奥沢康正	(京都市)		
7.	角倉素庵一悪疫を生き抜いた京の豪商—	葉山美知子	(横浜市)		
8.	欧学舎独逸学校教師 R.レーマン門下のドイツ語教師原口隆造の功績	榊原正義	(藤田保健衛生大)		
9.	清水次郎長が連れてきた二人の土佐の医師～渡辺良三と植木重敏	植木豊	(NHK 科学健康部)		
12時00分	関西支部総会 事務連絡その他	事務局長			
	支部長 挨拶	中橋彌光			
	—	—	昼休み	—	

13時00分 《特別講演》 — 座長 — 猪飼祥夫

『琉球の医学』

演者 龍谷大学文学部教授 都築晶子

14時20分 《一般演題》 — 座長 — 八木聖弥

10. 三宅建治『日本居家秘用』(1737)にみる大阪庶民の看病 平尾真智子(順天堂大)
11. ボードインの大坂の講義録について 相川忠臣(長崎原爆病院)
12. 上方蘭学者吉雄元吉の『巻木綿之図』について ヴォルフガング・ミヒエル(九州大学)
13. 男衾(オブスマ)三郎絵巻にみる口腔観 西巻明彦(東京都)
- 15時30分 — 座長 — 奥澤康正
14. 杏雨書屋所蔵の神農像の逸品 小曾戸洋(北里大東洋医研)
15. 18世紀前半セント・トマス病院における臨床医学の興隆 柳澤波香(東京都)
16. 大関和と家庭看護書—『家庭看護法』について—
○上坂良子(看護史研究会) 水田真由美(和歌山医大)
17. 王好古『広為大法』について 三鬼丈知(大阪市立大学)
- 16時40分 閉会の辞 副支部長 奥澤康正
- 《紙上発表》
1. 「死生は問わず」考 小曾戸明子(八王子市)
2. 三田谷啓による「低能児」に関わる提言(1915年4月18日学校衛生講演会)
小野尚香(神戸親和女子大)
3. 「日本眼科36年の歩み」—世界眼科会議に寄せて 園田真也(枕崎市)
4. いわゆる『儒医』についての考察—そのⅢ 田中祐尾(大阪市立大)

メモ